



# 国際ロータリー第2790地区

## 千葉南ロータリークラブ会報 THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日    ■例会日■ 毎・金曜日12時30分    ■例会場■ オークラ千葉ホテル  
 ■会長■ 松尾 博之    ■幹事■ 齋藤 良堯    ■会報委員長■  
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2022-23年度

### 第2785回

2022年9月16日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ~言行はこれに照らしてから~
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

#### ◆お客様紹介

- 本日の卓話者  
 パイオニアブレイン株式会社  
 代表取締役 児玉 直樹様  
 パイオニアブレイン株式会社 岡 洋一様

#### ◆会長挨拶及び報告 松尾 博之会長

皆さんこんにちは。朝晩はめっきり冷えるようになりました。体調を崩さないように体調管理をしっかりとやっていただきたいと思います。

ゲストスピーカーの児玉様、本日は宜しくお願ひ致します。会社の経営者又は上層部の方にとって大変興味深いお話しが聞けるのではないかとお願ひしております。楽しみにしております。

先日は、伊藤会員の田んぼで初めての体験で稲刈りに参加しました。ぬかるんだ田んぼがあんなに歩き辛いとは思いませんでした。足が全く抜けなくて大変困りましたが、そのうち足を抜くコツを覚えしました。大したことはしていないのですが、重労働でした。気持ちのいい汗をかきました。帰りにはつきたての新米を頂戴し美味しくいただきました。

#### ◆ロータリー日本財団より

記念品伝達  
第3回ポール・ハリスフェロー

松尾 博之会員



#### ◆米山記念奨学会より感謝状伝達

第3回米山功労者・・・ 大塚 裕正会員



#### ◆委員会報告

《社会奉仕委員会より》 伊藤和夫委員長

先日は、社会奉仕活動の一環として、大勢の皆様にご参加いただき、有難うございました。千葉市児童相談所にもお米を届けたいと思います。

《職業奉仕委員会より》 金親博榮委員長

11月25日(金) 職場訪問(銚子海洋研究所)及び日帰り親睦旅行には皆様のご参加を宜しくお願ひ致します。

《60周年記念事業について》 水野浩利会長エレクト

60周年記念事業として、千葉市役所・新庁舎にデジタルサイネージを寄贈することになっておりますが、来年の1月には引き渡しができるようになっております。

#### ◆幹事報告 齋藤 良堯幹事

- ・次週23日(金)は祝日のため、休会です。
- ・青森大雨災害支援金としてニコニコより10万円を拠出させていただきますので宜しくお願ひ致します。

#### ◆出席報告 (会員数 47名)

出席者数	欠席者数	ピジター	9/2 修正出席率
34 名	13 名	2 名	76.09 %

#### ◆ニコニコボックス報告

●松尾 博之会長・齋藤 良堯幹事

先日、伊藤会員の稲刈りに参加してまいりました。あまり力になれませんでした。皆で汗をかき、非常に

楽しい時間を過ごしました。お土産に新米まで頂きました。伊藤会員、本当に有難うございました。今回、参加できなかった方もぜひ次回は一緒に汗を流しましょう。

本日はパイオニアブレイン(株)の児玉直樹様に卓話をいただきます。児玉様、本日は宜しく願い致します。

### ●伊藤 和夫会員

千葉南ロータリークラブの皆さん、今年も新米が出来ました。入会して14年、今年も皆さんにお届けすることができ、ホッとしています。

9月4日には、有志の皆さんにお手伝いいただき、田んぼの中で足を取られながら、おだかけ天日干しの作業、熱中症ぎりぎりの体験だったと思います。本当にお疲れ様でした。

### ●前島 孝夫会員

大変お待たせいたしました。2022-23 年度クラブ活動計画書が完成致しました。今回の表紙の色は松尾会長のイメージ色の緑を基調としました。

### ●吉田 裕成・植松 省自・斎藤 昌雄会員

先日の稲刈りには松尾会長をはじめ大勢の皆様がご参加され、残暑の中、ご苦労様でした。

本日のニコニコボックス	8,000 円	累計	121,500 円
金の箱	191 円	累計	1,402 円

## 本日の卓話

『志絆経営のススメ』  
パイオニアブレイン株式会社  
代表取締役 児玉 直樹様

### 1. 自己紹介

- 出身： 住まい：神奈川県横浜市
- 趣味： 世界遺産巡り、温泉巡り
- 志： 四方よし企業を世の中に広げ、次世代に渡り幸せの循環を創る
- 顧客の範囲： 鹿児島～北海道まで
- 海外業務： 世界 20 개국で仕事経験
- 専門性： 中小企業の経営革新支援や事業再生だけでなく、事業再構築補助金や融資などの資金獲得支援、海外進出、事業マッチングも実施。
- 大切なことは志の実現であり、志(こころざし)診断や志絆(しはん)経営浸透、があります。ポイントは、「経営者が真にやりたい事業を実現させる専門家」です。
- 職歴は、大手電機メーカーで国内外の営業・マーケティング実施後、インド駐在、全国中小企業の経営革新支援や海外進出支援など。
- 資格は、経済産業大臣認定経営革新等支援機関

で、中小企業診断士、M&A アドバイザーなど。

### 2. 自社紹介

- パイオニアブレイン(株)という新宿にある経営コンサルティング会社
- 事業としては、経営革新支援/新規事業創出、経営強化支援、デジタルマーケティング支援、海外展開支援などをしております。
- 本日は、今一番力を入れている、志絆(しはん)経営の導入支援について、お話させていただきます。
- 志絆経営
- 志絆経営とは、志絆哲学により「真のいきがいと四方よし」を実現する経営。つまり、経営者の崇高な志を基に、売り手、買い手、世間、未来に貢献し、四方と絆を結ぶ経営のことです。

### 3. 志絆経営の創出に至った背景

- 幼少より寂しがりやで人と繋がることを求める。サッカーなど仲間と繋がる活動を選択。
- 交通事故で意識不明になり、学力・運動神経を失う。運よく生きながらえた命に感謝し、命の使い方を探し始める。
- 世界で仕事をする中、インドで幸せの循環を創ることを決意する。
- 関わる人を幸せにする三方よし(売り手・買い手・世間)経営から、次世代の地球を考え、四方よし(売り手・買い手・世間・未来)経営を目指すようになる。
- 四方よし経営に実現に向けて、志絆経営を創出する。

### 4. 志絆経営について

- 志絆経営とは、志に絆と書いて志絆と呼びます。具体的には、経営者がよりよい世の中を創るための志から経営理念を創り、その志を基に、売り手・買い手・世間・未来の四方と絆を結ぶことで、関わる人を幸せにしながら、生きたい人生を生きる経営方法です。
- 志絆経営では、長寿企業になるための日本の叡智や先進的な経営やマーケティングを組み合わせ、持続的な高収益事業の実現に貢献します。
- 志の定義や志の大切さについて

### 5. 今後

- 地域の中小企業を志絆経営で支援し、仕事を志事として、充実した人生を生きながら、高収益で持続的な四方よし経営を実現する経営者を増やしていく。
- 日本から世界に四方よし経営を広げていく
- 2022 年の立志者として選出された。日本の中小企業が輝き、幸せを循環させるため、覚悟を持って挑戦します。

(卓話資料は、児玉様から頂戴しました。)